

緑樹

発行者
清川村立緑中学校
市川 美紀子
所在地
清川村煤ヶ谷 1933
Tel. 046-288-1241
ホームページアドレス
<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>

「内省」〜個の確立

校長 市川 美紀子

「生きる力」という言葉が開始したころ、大方の人は、具体的にどのような力を指しているのかが分からず、議論を醸し出しました。「生きる力」生き抜く力」などとも言われ、余計に混乱したことを記憶しています。

子どもは悪い事をするけれど、悪い子はいない。この考えが原点になれば、子どもに償いのチャンスを与えて、自らが間違いに気づき修正していくことを可能とします。幼児期からの積み重ねでこのプロセス(承認・修正・感謝)を体験すれば、どの人も「生きる力」を獲得できます。

ところが、一つの行動から注意の嵐・・・過去の事まで・・・遂には人格まで否定(本当にグズなんだから! だらしのない子ね!)とされてしまうと、子どもはどんどん力を奪われてしまいます。●困難に立ち向かえない子どもにも育てたかったら、子どもの悪いところをどんどん指摘しましょう。

昼休みの縦割り活動

〜スーパークアップ開催〜

十一月七日(金)〜十一月十八日(火)にかけて、昼休みを利用したフットサル大会「スーパークアップ」を開催しました。各学年の生徒や教員がチームを結成し、それぞれが優勝を目指して寒さに負けない熱戦を繰り広げました。コート外では応援の生徒も大勢集まり、学校が持つ大きなエネルギーを感じることができました。大会を通して、競技をおこなう生徒や応援をする生徒、そして、大会を運営する生徒それぞれが自らの力を発揮し、学年を超えて大会を盛り上げる姿勢が見られました。

清川村作品展のお知らせ

〜せせらぎ館〜

清川村教育研究会主催による幼・小・中の子どものたちの作品展が行われます。展示会場は、せせらぎ館となります。お近くにお越しの際は、是非ご鑑賞ください。

期間 十二月二日(火)〜五日(金)
時間 午前九時〜午後四時

●人の顔をうかがう子どもに育てたかったら、間違いを絶対に認めないようにならねばならない。●自信のない子どもに育てたかったら、いつも同情の目を向け続けましょう。●等々、実は、望まない方向へ子どもを引っ張っていることが思いのほか、多いことに気づかれます。●午前中に教室内でキャッチボールをした挙句、ドアのガラスを割ってしまった生徒たちの元気な声が、昼休みの体育館から聴こえてきます。●彼らは心穏やかに自分の行動を省みて修正点を本当に具体的に伝えてくれました。「自分たちのお小遣いを貯めて、ガラス代を弁償します」と、担任に伝えてくれたそうです。

「生きる力」は個が確立されてこそ、働く力です。小さな失敗を繰り返しながら、自分の力で解決していく。子ども達には、そのチャンスを与えてもらっていることこそが大切ですよ。

先日、電車の中で、お受験間近の二組の家族に出会いました。特に母親たちは受験小学校のランク付けに大忙しです。その横で当の子ども達は、ゲームに夢中でした。(何か変だぞ)

生徒会本部役員誕生!

〜後期生徒会活動開始〜



十月二十九日(水)に生徒会本部役員選挙を行いました。その結果を受けて十一月四日(火)の学校朝会で、正式に後期生徒会本部役員が任命されました。各専門委員会も新しいメンバーが決まり、後期の生徒会活動が本格的に始動しました。

後期からは三年生からバトンを受け継ぎ、二年生が生徒会を引っ張っていく中心となります。今までの先輩が築いてきたものに加え、さらによりよい学校を目指していくために、「新たな歴史を創造する」意識をもって活動に取り組んでいます。後期も評議委員会を活発にし、生徒会本部役員や学級委員、専門委員長がそろって話し合う場を大切にし、お互いの活動について討論を行っていきます。これからの緑中学校について真剣に考え、生徒会選挙で掲げた公約であるグリーンリボンや意見箱のあり方など果たしていきます。生徒会本部役員であるという責任を持ち、さらにユニークさも交え、生徒会活動を活発化させていってくださるでしょう。

- | | |
|-----|---------------|
| 会長 | 佐藤 志織さん (二年) |
| 副会長 | 今野 巴那さん (二年) |
| 書記 | 工藤 大地さん (二年) |
| | 小澤 祐真さん (二年) |
| | 伊従 裕太さん (二年) |
| | 後藤 幹太さん (二年) |
| 会計 | 五本木 めいさん (二年) |

健やかな体と心を鍛える 〜体育科による剣道の授業〜

十一月五日（水）〜二十八日（金）にかけて、体育の時間に剣道の授業を行いました。今年度も廣岡先生を講師としてお招きし、ご指導をいただきました。授業では、防具のつけ方や技の打ち方といった技術的な面に加え、作法や礼法、打つときの心構えなど、剣道における心のあり方についてもご指導をいただきました。生徒は剣道の楽しさにもふれながら、真剣になって取り組んでいました。



働く人から学ぶ

〜職業講話〜

十一月六日（木）の二・三校時において、二年生を対象とした職業講話を行いました。今回はお菓子工房Salaより外村貞子さん、あすなろ動物病院より小島早織さん、厚木消防署より香川勇さんをお招きし、それぞれの職業のお話をいただきました。生徒は話を聞きながらメモをとったり、積極的に質問をしたりしながら、熱心に話を聞いていました。将来の夢に向かうために必要な「志を持つこと」「決めたことをあきらめないこと」「感謝の気持ちを持つこと」「思いやりの気持ちを持つこと」「たゆまぬ努力」など心に残る沢山のお話を聞かせて頂きました。



世界の現状を考える

〜国際理解教育〜

十一月十八日（火）六校時に国際理解教育を行いました。講師として、横浜国際権センター会長杉藤旬亮さんをお招きしました。「愛と正義に生きる 国境なき医師団」のDVDを視聴した後、お話を聞き、「苦しんでいる人に国境も政治もない」ことや「当たり前の優しさ」を發揮する勇気などこれからの生き方について考えることができました。



楽しく、美味しい食事

〜バイキング給食〜

十一月十四日（金）、十九日（水）、二十一日（金）に食育の一環として、各学年でバイキング給食を行いました。「食事や栄養の取り方について理解し、望ましい食習慣を身につけること」などをねらいとし、清川村ならではの行事であり、生徒たちも楽しみにしていました。館森栄養教諭からお話をいただき、食生活の習慣をつけることや、栄養素のバランスを考えることの大切さを知ることができました。三年生へは、卒業後のお弁当づくりのアドバイスもいただきました。



12月の予定

- 1日 学校朝会
- 4日 人権アンケート
- 5日 3年保育実習（2・3校時）
教室ワックスがけ
- 6日 村P「家庭教育講演会」
- 8日 朝床磨き、箏の授業
- 10日 生徒評議員会、箏の授業
- 11日 学校保健委員会、箏の授業
- 12日 学び通信発行
- 12日～16日 1・2年三者面談
- 19日 給食終了
- 22日 弁当持参
- 24日 終業式、大掃除
- 25日～1月7日 冬季休業

1月の主な予定

- 8日 始業式、百人一首大会
- 9日 人権アンケート
書き初め大会、弁当持参
- 13日 給食開始
- 15日～16日
1・2年宿泊体験学習
- 20日～23日 書き初め展
- 26日 生徒朝会
- 27日 新入生体験授業
- 30日 新入生保護者説明会



表彰

- 陸上部 厚愛地区新人戦
男子共通四種競技 1位 廣岡颯
1年1500m走 3位 工藤大地
やまびこマラソン3km中学女子
4位 金城唯南
- 剣道厚愛地区新人戦
男子個人戦 2位 廣岡颯
女子個人戦 3位 佐藤志織

お知らせ

道徳の資料集「私たちの道徳」を冬休み中は、各家庭に持ち帰ります。家族でご覧いただき、感じたこと、考えたことなど話して頂けると幸いです。